

社民党

渡辺みのる通信

● 第 29号 ●

発行日 / 2014年(平成26) 10月(9月議会号)
発行 / 渡辺みのる後援会
石川町大字北山形字引地 1
電話&FAX 0247-26-6994
携帯 090-2798-0434



写真説明

秋、黄金色に染まる稲穂を見ると、きれいだと感じ、安心します。稲穂が風にゆれるさまを見ながら歩いていると、感謝とこの風景を残したいという気持ちになります。場所北山形字長峰地内。

9月議会で庁舎建設予算を可決 米価対策で、特別決議を議決

9月議会は、9月18日(木)から26日にかけて開かれました。平成25年度の決算認定と庁舎建設費7億千9百万円を含む26年度補正予算が中心の議会でした。

庁舎建設のための債務負担行為限度額7億2千3百50万円、地方債4億円も議決されましたので、11月に工事発注が行われる予定となりました。

また、25年度一般会計決算では実質剰余金4億6千9百万円が出て、今年度に繰り越しました。

黄金色に色づく、水田風景は田舎の風景そのものです。

私たちは何百年の昔からこの風景を喜び、秋祭りや感謝祭などの稲作文化が生まれてきました。しかし、今年の米値段が昨年より1俵3900円も安く提示され、不安が多くなっています。来年の稲作を危惧する農家も出ています。

議会では、特別決議を行い、町長や国等に対策を働きかけることになりました。

資料紹介

山橋地区の俗地名と伝説

今に息づく、江戸時代の地名の呼び名

今から38年前、山橋地区公民館と高齢者学級の皆さんが、俗地名と伝説を収集し、1冊の冊子にして残しました。

今となっては使われなくなった地名の呼び名などがたくさん記録されています。例えば、抜粋してみると。板橋・阿弥陀田、みんなく作、駒ぐそ地、庄助屋敷、長者屋敷、サラミ坂、クルマツバタ、論所、モンシタ南山形・くどりばし、みだれまち、ねぎやしき、あんもうじ、かしあげもり。山形・堀米、寺の前、ミヨウブ、ドウギン坂、藤衣北山形・雲海塚、糖塚、ババンタイラ、鬼のくぼ、トコロクボ、ヨヘイシミズなどです。

冊子にはそのいわれが記してあります。



▲ヨツバヒヨドリと秋の空

◆一般質問から◆

渡辺：荒町、鈴木家主屋の復元は 町長：門は復元、主屋は「まちなか再生計画」で検討する

明治時代初期、日本には憲法や国会がなく、政治は一部の官僚による専制政治が行われていました。このような時、石川に政治結社「石陽社」や「第二嚶鳴社」が結成され、憲法制定や国会開設運動の先頭に立って、福島県や東北、日本をリードしていきました。この歴史は町民の誇りであり、史跡は町の宝で、これらを保存活用し、顕彰していくことは大事なことと考えています。

渡辺 荒町にある鈴木家の復元計画を伺う。

教育長 平成7年に復元計画を策定したが、やっと、24年敷地を購入し、昨年度門を復元しました。主屋の復元は「まちなか再生計画」の中で、検討していきます。

渡辺 駐車場やトイレなどを考えれば、土地が狭いのではないかと。買収の考えは。

町長 周りの土地の買収は検討課題としていきたい。ここはまちづくりのポイントの場所にしていきたい。

渡辺 鈴木家以外の自由民権史跡の調査は。

教育長 顕彰や史跡保存には、先ず調査、検討します。

渡辺 来年は石陽社結成140周年、町の取り組みは。

教育長 意義あることで、関係団体と検討します。

渡辺 町は早稲田大学名誉教授安在邦夫氏から420箱の資料等の寄贈を受け、石陽史学会で整理を行っているが、町の整理計画を伺う。1日も早い、整理、公開が必要でないか。



▲イヌホオズキの花、漢方薬として解熱解毒に



◀9月25日林道松作線改良陳情の議会現地調査

教育長 6千冊の整理が完了、整理活用は今後の課題であり、進めることで検討します。

渡辺 安在資料の寄贈で、県内をカバーできる「福島自由民権資料館」が可能となったが、建設の考えは。

町長 前向きに検討を進めたいと思っています。

渡辺 御斎所街道の復旧とバイパス計画は
町長 来年1月全面通行、バイパスは県で計画

渡辺 県道いわき石川線の復旧見通しは。

町長 来年1月中旬に完全復旧を目指しています。

渡辺 バイパスの計画は。

町長 県ではいわき市才鉢地内から神山内の約3kmの区間の改良工事を計画し、今年度測量を予定しています。町も促進の陳情などの要望活動を行います。

直接請求による

「役場の位置変更条例を廃止する条例」は否決 ＜有効署名者1196人＞

7月28日第4回臨時会が開催され、「石川町役場の位置変更条例の一部を改正する条例を廃止する条例」（以下「廃条例」という）を審議しました。採決の結果、賛成少数で否決となりました。

これは昨年1月、「役場庁舎を長久保に変更」することを決めた条例を「廃止し」、今の場所「下泉」に戻すための条例でした。

今回の臨時議会は、地方自治法の規定による町民の直接請求権の一つで、条例の廃止を求める署名運動が成立したことによって、請求代表者から町長に請求書が提出され、町長が「廃止条例」を議会に

提案しました。

議会では、この条例が否決となりましたので、「庁舎を長久保に変更」する条例はそのままとりました。

この直接請求は有権者の50分の1以上の連署をもって、請求代表者から町長に条例の制定や改正、廃止を請求することができるものです。

今回の請求は、5月16日から6月16日まで署名収集が行われ、6月18日署名簿が町選挙管理委員会に提出されました。審査、縦覧を経て、7月8日有効署名総数1,196人が告示され、請求が成立しました。

7月18日、請求代表者から町長に「廃止条例」の請求が行われ、今回の臨時議会となりました。

このほか町長や議員解職、議会解散、監査請求などを求める直接請求もできることになっています。

◆一般質問から◆

渡辺：地方教育行政法の改正で、町長の役割は何か。

教育長：総合教育会議を主催し、教育大綱を策定する



ノダケ、セリ科の多年草
山地や丘陵に生える

渡辺 戦前の国家主義的教育の反省から今の教育委員会がつくられたが、6月に改正され、来年4月から施行される。改正のポイントは町長が総合教育会議を主催し、教育大綱をつくる。新教育長が現教育長と教育委員長の両方の権限の持ち、権限強化となった。そこで、新教育長の事務の内容を伺う。

教育長 新教育長は教育委員会を代表しますが、その意思決定の範囲内で事務を行うこととなります。

渡辺 教育長任命の同意の議会時、議会側が求めれば、所信表明や質疑を行うことが可能か。

教育長 できます。

渡辺 教育委員の数を増やし、定数6人にしては。

教育長 3名以上なら良いので、検討課題にしほしい。

**渡辺 高齢者への宅配事業の実施は
町長 民間宅配事業を見守り、地域の支え検討**

渡辺 町の高齢者の状況は。

町長 8月現在、65歳以上は5,100人です。

渡辺 「買い物に行けない」「調理が大変、宅配があれば助かる」など声があが、宅配事業に取り組む考えは。

町長 高齢者2,000人アンケートでも、利用したいサービスでは「買い物」が一番多い。住み慣れた地域で自立生活ができるように支援体制の構築を検討します。

渡辺 高齢者5,100人に推計すると、「買い物ができない」人は525人、「買い物サービス」希望者は433人います。来年度からの高齢者保健福祉計画で、ぜひ検討を要望します。

渡辺 教育委員会の会議録の公開は。

教育長 広報いしかわやホームページで公開します。

渡辺 町長と教育委員会で開く総合教育会議の議題は。

教育長 教育大綱を策定し、教育予算や環境整備、施設整備などが議論されます。

渡辺 総合教育会議の事務局は。

教育長 原則は町長部局、教育委員会への委任もできるもので、今後の検討課題にしてほしい。

子どもの未来のために ㊹

ノーベル賞で、平和や幸福を考える

青色発光ダイオード(LED)の開発に携わった3人の日本人が、ノーベル物理学賞に輝いたと話題になりました。たくさんの若者や子どもたちが喜び、物理が身近に感じられるようになったという声も聞かれました。また、今年、神奈川県座間市に住む一人のお母さんの呼びかけで、憲法9条が平和賞の候補にのぼるといううれしいニュースもありました。

ノーベルは、危険な工事現場や鉱物資源の掘削のために開発したダイナマイトが、戦争の中で大量殺戮の武器として使われたことを憂いたといわれています。

そのことが、世界の平和や幸福の実現に寄与した人物や団体の功績を讃えるノーベル賞の創設につながりました。

一人ひとりが思い浮かべる「平和」や「幸福」のイメージは多少違って、これを子どもたちや未来に引き継いでいけたらと願う気持ちは、多くの人に共通したものだと思います。紛争やテロ、差別や虐待などのニュースにふれるたびに、逃げ惑う子供たち、泣き叫ぶ子どもたち、心に傷をもった子どもたちの姿が思い浮かびます。大人は、そういう想像力を失ってはならないと思います。日本がかつて戦争により引き起こした被害を忘れず、同じ過ちを繰り返さないために。(K、H)

新教育委員に有松良治さんが任命

9月議会に、双里字神主の有松良治さん(53歳)の任命についての議案が提案され、同意しました。

**社民党全国自治体議員団で、8月大熊町、浪江町、双葉町を視察
3年前のあの日のまま放置され、荒れ放題**

8月19日、社民党全国議員団原発研修会が福島市で開かれ、双葉郡大熊町、浪江町、双葉町の現状を視察しました。数か所しかバスから降りることができませんでした。高台から福島第一原発を遠望、草ぼうぼうの田畑、庭や家屋に木が覆いかぶさって様、浪江町の市街地はあの地震で崩れ、ごみが散乱したままの商店街、大通り以外に通行できないようにバリケードが張られた町はゴーストタウンそのものでした。

また、波江町役場には4つの課が、復興の先兵隊として職員が勤務していました。毎日福島市や川俣から通勤しているとのこと、そこで働いている職員には頭が下がります。



浪江町の市街地

役場新庁舎建設費補正額7億千9百万円を議決、27年度建設を目指す

新庁舎建設は昨年1月、臨時議会で「場所を長久保」に変更する条例を可決して以来、たくさんの町民のご意見や反対署名、地方自治法に基づく「変更条例を廃止する」直接請求など経て、今回の9月定例議会で工事費7億千9百万円を予算化しました。これによって、庁舎建設は具体的に進むことになりました。9月18日の議員全員協議会で示された事業費や今後の予定などを報告いたします。

【1】事業費

単位：千円

項目	5月住民説明会時	今回最終見直し(8月現在)	変更内容
本体工事	1,358,000	1,425,000	1階面積縮小(待合ロビー)35㎡減少 厳寒車寄せの縮小 6.4m減 人件費約5.2%上昇 建設資材横ばい
車庫棟工事	41,000	-	カーポートに変更、外構工事に含む
外構工事	102,000	76,000	駐車場舗装面積縮小1400㎡縮小 植栽削減、カーポートを含む
敷地造成工事	19,500	19,500	変更なし
管理費等	26,500	24,533	太陽光発電設計費削減
計	1,547,000	1,545,033	

【2】財源内訳(歳入)

単位：千円

項目	5月住民説明会時	今回最終見直し(8月現在)	変更内容
庁舎建設基金	818,000	784,033	33,967千円の減、町積立基金
震災復興特別交付金	50,000	82,000	32,000千円の増 国の補助金
被災施設復旧関連事業債 (内交付税措置70%) (内町負担分30%)	679,000 (475,300) (203,700)	679,000 (475,300) (203,700)	変更なし(借入金) ただし、借入金の返済時に、返済額の70%を国が町の交付税に算入する
計	1,547,000	1,545,033	

【3】これからの工事予定

- 平成26年度…造成工事設計・造成工事、許可申請、庁舎建設入札(11月)・工事着手(15ヶ月)
- 平成27年度…庁舎工事・竣工、外構工事、備品搬入
- 平成28年度…引っ越し、新庁舎移転開庁

久しぶりに那須の朝日岳、三本槍岳を歩く

9月19日(金)秋晴れとなったので、久しぶりに那須岳に登りました。8時自宅出発、那須岳峠の茶駐車場9時40分着。

早速、峰の茶屋めざし出発。風もさわやか、最高の登山日和とあって、人も多い。10時30分峰の茶屋避難小屋着、迷わず朝日岳、三本槍を目指す。

色づき始めたドウザンツツジや草紅葉が緑のササに映え、自然の雄大さを感じました。

三本槍岳には12時着、ここから見る会津の黄金色に染められた水田の眺めも、これまた素晴らしい。帰りに朝日岳に登り2時30分下山。噴煙の出ている茶臼岳は、今回はお預けでした。

深田久弥の選んだ百名山の1つであるが、那須(ナス)の語源は不明としながらも、南方語系の「燃える」「煙る」の変形かと。

また、景行天皇時代に那須国と呼ばれ、国造が置かれたと伝えられ、那須の名は古から都でも知

られていたという。

また、那須岳は火山脈のお蔭で、那須11湯があり、温泉に入り、登山ができるのは大きな特典と記しています。

那須5山とは南から黒尾屋岳、南月山、茶臼岳、朝日岳、三本槍岳をさす。噴煙を吐くのが茶臼岳で1,917mの最高峰、朝日岳は昔の噴火の火口壁が荒々しく見える。三本槍は柔らかい稜線、熊見曾根・清水平の奥にどっしりと立つ。

江戸時代に黒羽藩と会津藩、白河藩の武士が所領確認のため、5月5日に槍をもって登り3本の槍を立てたことからその名が付いたという。



▲荒々しい朝日岳の火口壁